



## 2026年7月

サンプル | あなたの星めぐり

おかんやで。

あなたの7月の星の地図、ひらいてみたで。

この星地図はな、今月の出来事を追いながら、その奥でゆっくり動いてる「大きな流れ」も一緒に見えるようにしてる。

大きな流れは年単位やからそんなに変わらん。

けど、その流れが"今月どこに顔を出すか"は、毎月ちがう。

そこを見ていくで。

## ◆ 今月の大きな流れ

---

いまのあなたは、人生のまんなかで、ひとつ大きな踊り場に来てる。

縮めて鍛える星・土星が、生まれたときの土星のちょうど真向かいまで来た（7月末ごろ）。

土星は29年ちょいかけて空を一周する星でな、その「真向かい」は、ちょうど人生のまんなかあたりで起きる。

世間でいう40代の折り返しと重なる、足を止めて点検する節目や。

そこへ、変容と作り変えの星・冥王星が、社会的な立場の側（10ハウス）から、あなたの太陽（人生の核）をゆっくり組み替えてる。

あなたの太陽は、人と一対一で深く関わる部屋（7ハウス）にある。

だから「外でどう在るか」の変化が、「人とどう結ぶか」の根っこまで届く、そういう作り変えや。これは脱皮やね。

さらに7月は、拡大と祝福の星・木星も、家庭の側（4ハウス）から、その太陽を押しってくる。

広げたい、もっといきたいって気持ちがふくらむ月でもある。

この「折り返し」「作り変え」「拡大」の3つが、7月はこういう顔で出てくるで。

## ◆ 7月1日ごろ：月初から、星がいくつも動く

---

月のあたまから、にぎやかや。

さっきの拡大の星・木星が、家庭の側から、あなたのいろんなところ（人生の核、感情、第一印象）を、立て続けに刺激してくる（1日ごろ）。

気持ちが外へ向いて、ちょっと落ち着かんかもしれん。

同じころ、変わり者の星・天王星が、お金や価値観の部屋（2ハウス）から、あなたの「好き」を動かす火星（5ハウス＝恋愛や楽しみ）を、ピリッと刺激する。

お金の使い方とか、楽しみ方に、急な変化や新しい風が入りやすい。

バタつくけど、これは「いつものまま」をゆさぶって、新しいやり方を試させる刺激やと捉えるといいで。

## ◆ 7月4日ごろ：アクセルとブレーキが、同時に来る

---

4日あたり、空をめぐる行動の星・火星が、お金の部屋（2ハウス）から、あなたの生まれ持った火星（5ハウス）を、ぐっと焚きつける。

やる気は出るけど、空回りしたりイラッとしやすい数日や。

お金まわりで先走りやすいときでもあるから、大きな衝動買いはちょっと待つくらいでええ。

急ぎたいときほど、ひと呼吸おいてな。

## ◆ 7月9～13日ごろ：楽しみと、人づきあいに彩り

---

9日ごろ、愛とよろこびの星・金星が、恋愛・楽しみの部屋（5ハウス）から、あなたの第一印象を、ふわっと明るくしてくれる。

人当たりがやわらかく出て、会う人に好かれやすい日や。

その10日ごろには、空の太陽が、あなたの社会的な顔（仕事での立ち位置）の真向かいに来る。

いま太陽は家庭の場所（4ハウス）におるから、「家のほう」と「仕事の顔」と、どっちに重心を置くか、ふっと意識する日やね。

13日ごろは、その金星が、あなたの火星（同じ5ハウス＝「好き」と「動く」）にぴったり重なる。

好きなこと、楽しいことに、ぐっと身が入る。

気の合う人と動くと、はかどるで。

## ◆ 7月14日：かに座の新月、土台に種をまく

---

14日の夜、かに座で新月。

あなたの4ハウス（家庭・心の土台・自分の根っこ）で起きる。

新月は種まきのタイミングやからね。

家のこと、暮らしのベース、心が安心できる場所。

そのへんで「こうしたいな」があるなら、願い事をひとつ紙に書いてみ。

土台にまく種は、これからゆっくり育つで。

## ◆ 7月18日ごろ：拡大の星が、核をぐっと押す

---

18日ごろ、月初からのあの拡大の星・木星が、家庭の側から、あなたの太陽（人生の核）を、いちばん強く押してくる。

やりたいこと、広げたいことが、ぐっとふくらむ時期や。

太陽は人と深く関わる部屋（7ハウス）にあるから、誰かとの関わりを通して、世界が広がる感じやね。

ただこれ、ぐいぐい来るぶん、「広げたい自分」と「いまの現実」が引っ張り合う感じにもなる。

あれもこれもってなりやすい。

欲が出るのはええことやで。

けど7月は、的をひとつに絞るほうが、ちゃんと伸びる。

## ◆ 7月21～22日ごろ：家庭から、自分が照らされる

---

下旬、空の太陽が家庭の場所（4ハウス）から、あなたの感情（月）と第一印象に、立て続けに働きかけてくる（21日・22日）。

家のことを通して、「自分はほんまはどうしたいか」が、ふっと浮き上がる数日や。

近い人とちょっとぶつかるかもしれん。

けどそれは、足元を整え直してるサインでもあるからね。

## ◆ 7月26～27日：追い風のあとに、折り返しの問いが立つ

---

26日ごろは、金星があなたの社会的な顔を、やさしく後押ししてくれて、仕事まわりはむしろ追い風。

引き立ててもらえたり、人に恵まれやすい。

その翌日、27日あたりで、いちばん最初に話した土星の折り返しが、ぐっと効いてくる。

縮めて鍛える星・土星が、見えないところ（12ハウス）から、あなたの社会的な顔と、生まれ持った土星に、同時に働きかける。

ここはな、「いままで積んできたもの、これでええんか」「責任、背負いすぎてへんか」って、足を止めて点検する日や。

重たく感じるかもしれん。

でもこれは、人生のまんなかでみんなが通る踊り場や。

答えを今すぐ出さなくてええ。

問いが立っただけで、もう半分進んでる。

同じ日、空の太陽もあなたの核に働きかけてて、「自分は何者やったかな」がいつもより気になる。

節目が重なる一日やね。

## ◆ 7月28～29日：価値観のぶつかりと、社会的な顔の満月

---

28日ごろ、行動の星・火星が、お金や価値観の部屋（2ハウス）から、あなたの金星（深い結びつきの部屋＝8ハウス）の真向かいに来る。

お金とか、大事にしたいものをめぐって、近い人と意見がぶつかりやすい。

押し通すより、一回引くほうが楽やで。

29日の夜は、みずがめ座で満月。

あなたの社会的な立場の部屋（10ハウス）で満ちる。

仕事とか、外での役割。

そのへんで、積み上げてきたものが形になって見えたり、ひと区切りつく感じや。

同じ夜、考えや言葉（水星）も社会的な立場と向き合うから、思ってることを言葉にして整理するとええ。

満月は手放しどきやから、ためこんだものがあつたら、書いて手放すくらいでええ。

## ◆ 7月31日：社会的な立場から、核の作り変えがピークに

---

月のおわり、変容の星・冥王星が、社会的な立場の側（10ハウス）から、あなたの太陽（人生の核）にいちばん近づく（31日ごろ）。

これが7月のいちばん奥で動いてる、大きな流れや。

何年もかけての脱皮の、今年がちょうど山場。

「これまでの自分」「これまでの立ち位置」がちょっと窮屈に感じたり、もっと深いものに変えたいくなるかもしれん。

窮屈になった殻を脱ぐと、ひとまわり深い、ほんまのあなたが出てくる。

人によっては、これがけっこう楽しみな時期やったりもするんよ。

## ◆ 気をつけたい流れ

---

7月は、奥で土星（折り返し）と冥王星（作り変え）が同時に効く月やから、気持ちの振れ幅が大きくなるかもしれへん。

外でなんかええことがあっても、根っこがしんどく感じる日もあるかも。

それは作り変えの最中やからや。

無理に元気出さんでええ。

休むのも、ちゃんと作り変えの一部やでね。

それと、月初（4日ごろ）の火星と、月末（28日ごろ）のぶつかりは、どっちもお金や「大事なもの」がからみやすい。

押し切らんと、一回引くほうが楽なやつや。

イラッとしたら、ひと呼吸おいてな。

あと、木星の拡大（18日ごろ）で手を広げすぎんように。

今月は1個に絞るほうが、伸びるで。

## ◆ 7月のまとめ

---

人生のまんなかの折り返し（土星）と、社会的な立場からの核の作り変え（冥王星）が、奥で同時に動く節目の月になりそうや。

前半は金星が楽しみと人づきあい彩りをくれて（9～13日）、14日のかに座新月で家庭の土台に種をまく。

後半は、家庭を通して自分が照らされ（21～22日）、27日に折り返しの問いがぐっと立つ。

月末は社会的な立場の満月（29日）と、核のピーク（31日）。

重い星が動く月やからこそ、おかんは言うとな。

全部いっぺんに片づけようとせんでええ。

折り返しの問いも、脱皮のしんどさも、今すぐ答え出さんでええんよ。

種をまいて、いらんもん手放して、しんどい日はちゃんと休む。

それだけで、あなたはこの大きな節目を、ちゃんと前に進んでるからね。

迷ったら、また地図ひらこ♡